

令和7年度 学校評価アンケート結果

アンケートへのご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年度の学校評価アンケートをとりまとめました。本評価は、保護者・児童・教職員アンケートからの意見をまとめたものです。アンケートの結果を受け、本校の教育を改善してさらによりよい学校になるよう努めてまいります。

1. 学校教育目標と学校経営の重点

- (1) 学校教育目標：『地域の良さに気付き、地域を知り、愛する児童を育てる
～明るくあいさつが響き、笑顔が輝く学校づくり～』
- (2) 学校経営の重点：「確かな学力の育成」「豊かな人間性の育成」「学習環境の充実」
「信頼される教職員」「開かれた学校」

2. アンケート結果

- *質問内容は、保護者・児童・職員ともに一致させています。同じ内容に対しそれぞれの立場に向けた聞き方をしています。(以下の一覧の質問項目は実際の質問を若干簡略化しています。)
- *質問内容は、4番目以外は昨年同様となっています。

(1) 全体の結果一覧表と考察

	質問項目	保護者		児童		職員	
		肯定	昨年度比	肯定	昨年度比	肯定	昨年度比
1	楽しい学校生活を送れているか	95.1%	-1.9%	92.3%	0.3%	100%	6%
2	授業により学力・学習意欲が向上しているか	86.6%	-4.4%	91.2%	-0.8%	96.7%	10.7%
3	教科担任制による授業は有効か	80.7%	7.7%	80.3%	-3.7%	86%	6%
4	熱中症・交通事故等の防止に努めているか	94.5%		91.1%		97.7%	
5	安全・安心な学校生活を送れているか	96.2%	0.2%	94.8%	5.8%	93%	4%
6	学校での取り組みにより読書意欲は向上しているか	65.2%	1.2%	77.8%	8.8%	95.3%	9.3%
7	学校での活動を通し友達と仲良く過ごさせているか	96.4%	1.4%	97.9%	1.9%	95.3%	1.3%
8	学校は保護者・児童の相談に適切に対応しているか	93.7%	-0.3%	88.9%	2.9%	95.3%	-1.7%
9	体力・運動能力を育成できているか	83.3%	0.3%	88.9%	-0.1%	88.4%	5.4%
10	学校は適切に情報を発信しているか	95.6%	1.6%			97.7%	3.7%
11	自主性を育成できているか	89.9%	-1.1%	82.8%	1.8%	93%	-4%
12	校外学習・行事を通して協調性・判断力・生活力を育成できているか	96.2%	-0.8%	94.4%	1.4%	95.3%	-1.7%
13	学校はボランティアの仕組みを整えて地域と連携して学校運営を行っている。	91.2%	3.2%	90.6%	-0.4%	93%	19%
14	学習へICT機器を活用しているか	83.6%	-7.4%	80.5%	0.5%	93%	2%
15	保護者や地域と連携して教育活動を行っているか	92.9%	0.9%	88.3%	3.3%	95.3%	9.3%

【考察】

昨年度の結果と比較すると、保護者・児童・職員ともに肯定的な回答率が増えており、本校の教育活動が良好な状況であることがわかります。特に、「楽しい学校生活が送れているか」「事故防止に努めているか」「友達と仲良く過ごせているか」といった安心・安全に関わる設問に対し三者ともに肯定的な回答が90%以上との結果を得ることができました。安心・安全に学校生活を送ることは、最も重要な事項であり、今後も高い満足度を保つよう全職員で協力して取り組んでまいります。

成果が多く見られる一方、いくつか課題もみられました。昨年度に続いて、読書に関する設問に対し、保護者様からの肯定的な回答が60%台、児童からの肯定的な回答が70%台と、他の項目よりも明らかに低い数値となっています。学級ごとの読書の時間の充実を図ったことにより、昨年度の値からは改善がみられるのですが、まだまだ改善の余地があると思われます。読書ボランティア「よむよむ会」とも協力し、おすすめの本を児童に紹介しながら、読書への関心・意欲を高めていきます。

(2) 保護者対象の結果と考察 回答者数名 364名 回答率 67%

	質問項目	肯定的回答	昨年度比
1	お子さんは楽しい学校生活を送っている。	95.1%	-1.9%
2	お子さんは、授業を受けて学習意欲や学力を向上させている。	86.6%	-4.4%
3	(3年生以上保護者のみ回答) 教科担任制により、お子さんの学習意欲や学力が向上している。	80.7%	7.7%
4	学校は、熱中症予防や交通事故防止等、事故防止に努めている。	94.5%	
5	お子さんは、安全な環境で学校生活を安心して送れている。	96.2%	0.2%
6	お子さんは、学校での取り組みや活動によって読書への意欲が向上している。 (読書ボランティア よむよむ活動も含む)	65.2%	1.2%
7	お子さんは、学校で友達と仲良く過ごしている。	96.4%	1.4%
8	学校は、保護者や子どもの悩みや相談に適切に応じている。	93.7%	-0.3%
9	お子さんは、学校生活の中で体力や運動能力を養っている。	83.3%	0.3%
10	学校は、HPやお知らせを通じて学校の情報を伝えている。	95.6%	1.6%
11	お子さんは、学校生活の中で自主性を伸ばすことができている。	89.9%	-1.1%
12	お子さんは、校外学習や各種行事を通して、協調性、判断力、生活力などを伸ばしている。	96.2%	-0.8%
13	”学校は、ボランティアの仕組みを整え、地域と連携した学校運営を行っている。	91.2%	3.2%
14	お子さんは、タブレット・クロームブック等 ICT 機器を活用し、学習意欲や学力を向上させている。	83.6%	-7.4%
15	学校は、保護者や地域の方と協力しながら教育活動を行っている。	92.9%	0.9%

【考察】

昨年度と比較すると、肯定的な回答率が増したのが8項目、減少したのが6項目と、全体的にみると肯定的な回答率が増加しておりました。中でも最も肯定的な回答率が上昇したのが、「教科担任制の有効性」に関する設問でした。3年前から始まった教科担任制は開始当初はいくつかの課題もありましたが、しっかりシステムとして定着しました。教科担任による授業は、児童にとって担任以外の先生とつながる時間となります。このシステムは「教育

相談・生徒指導分野における学年担任制」ともつながっています。多くの職員が目で一人ひとりの児童を見て関わっていくことは、先生と児童の健全な人間関係を構築するのに、双方にメリットがあると考えます。保護者の皆様、何かお子様のことで相談したいことがありましたら、担任だけでなく、学年の職員でも構いませんので、お声かけください。

肯定的な回答が優位に下がっている項目も見られました。「学習へのICT活用」-7.4%、「授業による学力・学習意欲の向上」-4.4% といった項目です。一人1台端末が配付された当初は、教師も児童も慣れるためにとにかく配付された端末を多く使ってみました。そうした時期が一段落し、現在ではICT機器活用の有効性を考慮しながら利用を進めています。今後、ますます多様なアプリケーションやAI等が開発されていくことになるはずで、従来の紙と鉛筆の利用と併用しながら、ICT機器の有効活用方法を今後も模索していきます。なお、教職員間でICT機器活用能力に差が生じないように、ICT支援員による職員対象の研修も実施してまいります。

「授業による学力・学習意欲の向上」についてですが、教員にとって非常に重要な事項であると認識しております。学力・意欲を向上させるためには教師の授業力向上が不可欠です。職員は授業の準備、授業実践、授業の反省、それに加え、各種授業研修を行いながら、授業力向上に努めております。次年度からは、西原中学校区3校合同での職員研修も始まります。中学校への学習の円滑な接続を見据え、児童の実態に合わせた工夫・改善を盛り込みながら児童の学習意欲をより喚起していくよう職員一同、力を合わせてまいります。

(3) 児童対象の結果と考察

	質問項目	肯定的回答	昨年度比
1	学校生活は楽しい。	92.3%	0.3%
2	授業はわかりやすく、よく理解できる。	91.2%	-0.8%
3	(3～6年生対象) 教科によって異なる先生が授業をすることが、自分の学習によい影響をあたえている。	80.3%	-3.7%
4	学校では、熱中症にならないためのルールがまもられていたり、交通安全についてまなんだりしている。	91.1%	
5	学校では、安心して安全に生活できている。	94.8%	5.8%
6	学校で過ごすことで、本を読むのが好きになった。(よむよむ活動含)	77.8%	8.8%
7	友達とは楽しく過ごせている。	97.9%	1.9%
8	困ったときには先生が相談にのってくれる。	88.9%	2.9%
9	学校での活動や体育の授業を行うことで、体力が付き、運動ができるようになった。	88.9%	-0.1%
10			
11	学校では、自分の考えや意見を発表したり、自分で考えたことをやってみたりすることができる。	82.8%	1.8%
12	校外学習や行事を行うことで、友達と協力する力や、めあてにむかってがんばる力がついている。	94.4%	1.4%
13	学校でのいろいろな活動に協力してくれるボランティアの人がいることを知っている。	90.6%	-0.4%
14	勉強がよくわかるために、授業でパソコンやアイパッドやクロームブックをよく使っている。	80.5%	0.5%
15	学校のいろいろな活動に協力してくれる地域の人や場所があることを知っている。	88.3%	3.3%

【考察】

昨年度と比較すると、肯定的な回答率が増したのが9項目、減少したのが4項目と、全体的にみると肯定的な回答率が増加しておりました。

肯定的な回答率が目立って上昇した項目が、「読書」「安全・安心な学校」という項目でした。昨年度の「読書」に関する肯定的な回答率が低いことを受け、今年度は学級での読書の時間を大切にしてきました。また、学校図書館司書とも協力し、読書の時間以外の他教科においても図書室の本を有効活用してきました。その結果、「読書」に関する児童からの肯定的な回答率が上がったと考えられます。今後も、多くの児童に本を好きになってもらえるよう読書活動を推進してまいります。

「安全・安心な学校」に関しては、全職員が一丸となって「交通安全」・「熱中症予防」についての呼びかけを適時、丁寧に行えたことが評価されたと考えております。また、けがについては、養護教諭により、迅速・ていねいな観察、処置が行われ、特に「首から上」のけがについては管理職と直後に情報を共有しながら、保護者の皆様へも適切に連絡をしております。今後も十余二小学校の安心と安全を職員一同全力で守ってまいります。

大きく変化せずとも、昨年度から肯定的な回答率が非常に高い項目が多くあります。主には「楽しい学校生活を送れているか」92.3%、「友達と仲良く過ごせているか」97.9%といった項目です。この2項目の肯定的回答率が高いのは大変にうれしく思います。友達とは仲がよいからこそトラブルになることもあります。日々の集団生活の中では、小さいさかいは日々発生しますので、児童は勉強以外に人間関係やトラブル解決方法についても日々学んでいます。担任は、こうした状況を観察しており、必要があれば介入します。ご要望やご相談がある場合は、遠慮なくお知らせください。

(4) 職員対象の結果と考察

	質問項目	肯定的回答	昨年度比
1	児童が楽しく通える環境づくりができています。	100%	6%
2	わかりやすい授業が行えている。	96.7%	10.7%
3	教科担任制を行うことで、専門性を高めた、質の高い授業が行えている。	86%	6%
4	熱中症予防や交通事故防止等、事故防止に努めている。	97.7%	
5	安全で安心できる学校づくりができています。	93%	4%
6	児童の読書量を増やしたり、読書意欲を高めたりする指導をしている。	95.3%	9.3%
7	児童同士で協働したり、遊んだりする場を十分に作っている。	95.3%	1.3%
8	保護者や児童の相談にはていねいに対応している。	95.3%	-1.7%
9	体育や行事を通して、児童の体力・運動能力を向上させることができている。	88.4%	5.4%
10	HP やお便りを通じて、教育活動の様子を外部に伝えることができている。	97.7%	3.7%
11	児童の自主性を伸ばすために、児童の意見を取り入れたり、児童が主体的に活動できる機会を設けたりしている。	93%	-4%
12	校外学習や行事を通して、児童の生活力・コミュニケーション能力・目標達成能力等を伸ばすことができている。	95.3%	-1.7%
13	ボランティアと協力する態勢を整え、ボランティアの支援を教育活動に有効活用している。	93%	19%
14	I C T機器を有効に活用し、学習内容の定着に役立てている。	93%	2%
15	地域の、施設・人・ものを教育活動に有効活用している。	95.3%	9.3%

【考察】

昨年度と比較すると、肯定的な回答率が増したのが12項目、減少したのが2項目と、全体的にみると肯定的な回答率が増加しておりました。

特に大きく改善が見られた項目は「ボランティアの活用」「わかりやすい授業」「読書意欲を高める指導」でした。

読書ボランティア「よむよむ会」を中心に、交通安全の見守り、グリーンボランティア、三校合同ボランティアと、ボランティア体制は整っています。本年度三校合同ボランティアの活用回数は少なかったのですが、合同ボランティアは自校の保護者様以外の方からもお手伝いいただける貴重な仕組みなので、折を見て活用させていただきたいと思っています。

全ての教師がわかりやすい授業を心がけ、また目指しております。わかりやすい授業を行うためには、教師の授業力を高める必要があります。日々の授業実践の他に、校内研修により、校内の職員の授業をお互いに見合いながら授業研究を行う機会を年間を通して設けております。また、他の学校の模範的な授業を積極的に視察し、優れた方法を取り入れることでも授業力向上を図っております。教師の本分は授業にあり。今後も授業力向上に努めてまいります。

昨年度の学校評価アンケートで、読書に関する項目の肯定的な回答割合が低い結果となっていました。そこで、本年度は、全校で読書の時間を大切に、学校図書館司書とも協力しながら読書を励行する活動を行ってきました。読書に関する肯定的な回答の割合が高まったと感じています。一度読書の世界を知ると、自分から図書室や図書館に足を運ぶようになるはず。児童が読書を好きになるよう、今後も読書を励行する取り組みを続けてまいります。

（５）自由記述について

学校に対してたくさんのご意見をいただきました。寄せられたご意見の中から抜粋して掲載いたします。掲載できなかったご意見についても、よりよい学校運営のために参考にさせていただきます。

①シグフィーの操作について

シグフィーの画面がなかなか開かないときがある。

→シグフィー運営もとには、いただいた情報を伝えておきます。その他、不明な点がある場合は sigfy_support@fusic.co.jp までお問い合わせください。

②夏に休み時間、もっと子どもたちを外で遊ばせてほしい

→熱中症対策のため、熱中症指数を常時計測してします。熱中症指数の値により、外での活動が可能かどうか行政から指針がでており、お子様の命・健康を第一にその指針に従っております。

③清掃の時間

清掃の時間を週5回に戻した方がよい。清掃が行き届いていない場所がある。

→清掃指導をきちんと行ったり、清掃用具を整備したりすることで、清潔な環境を維持するよう努めてまいります。

④通知票の採点方法について知りたい

→テストの点数、提出物・作品等、ノートの記述内容、グループ活動の様子、授業中の発言、など多くの判断材料をもとに通知表の学習の結果を作成しています。なお、教師間で採点基準にばらつきがないよう、年度初めに基準について職員全体で共通理解を図っています。

⑤学校評価アンケートは何のために行う？

→学校評価の実施は法に定めがあり、教育活動その他の学校運営の状況について評価を行ない、その結果に基づき学校運営の改善につなげます。

⑥外部委託によるプールの実施時期について

11月の寒い時期ではなく、もっと温かい時期に行えないのか

→現在、外部委託先のイトマンスイミングスクールを、3校で利用しています。また、イトマンスイミングスクールは学校の水泳委託以外に、通常の営業も行っています。そのため、実施時期を自由に選ぶことができません。水泳の実施後は、髪の毛をよくタオルで拭くよう指導するとともに、学校に戻り次第、教室のエアコン設定を多少高め設定する等、温まれるような配慮をいたします。

⑦デジタルで実施する学習について

タッチ感が悪く、紙のプリントの方が利用しやすい。タッチペンがあるとよい。

→学習ソフトを提供する会社にはタッチ感度に課題がある旨伝えました。また、次年度より、端末が新しいものに入れ替わることになっています。端末の種類が新しくなることにより、タッチ感が改善されることが期待できます。

⑧習熟度学習について

高学年では算数での習熟度学習を実施してもらいたい。

→「協働的な学び」も文科省から推進されています。協働学習のよさの一つとして、児童同士の学び合いの効果が挙げられます。教わる方も教える方も学習への理解が高まるメリットがあります。こうした協働学習のメリットを生かす授業も増やしております。習熟度別学習については、実態を見極めながら次年度の実施について今後検討してまいります。

⑨インフルエンザの流行等について

どの学年のどの学級が学級閉鎖になっているか教えてもらいたい。

→インフルエンザ等で欠席者が多くなった場合、感染症への注意喚起に関するメールを配信いたします。

★その他、多くの温かいお言葉をいただきました。感謝申し上げます。今後とも、本校の学校運営への多大なるご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。(以下一部抜粋)

- ・恵まれた立地を活かした活動が多く、考えて下さっている先生方には感謝しております。
- ・担任の先生に面談の際にしっかりお話を聞いていただき、アドバイス頂きました。心より感謝申し上げます。
- ・担任の先生が感じのよい先生で、会うたびに学校での様子を教えてくださいるので安心して任せられます。ダメなところはちゃんと注意してくださるのでメリハリがあって好きです。
- ・いつも子供たちを暖かく見守ってくださりありがとうございます。娘は毎日楽しく通わせていただいております、感謝しております。
- ・お世話になっております。楽しく伸び伸び通えて、安心して過ごせています。
- ・おかげさまで毎日楽しく学校に通っております。先生方の教育に対する真摯な態度のおかげだと感謝しております。
- ・いつも子供たちがお世話になり大変感謝しております。先生方がきちんと子供たちと向き合い情熱をもって接して下さっていると感じております。

(6) 学校運営協議会委員対象の結果

	質問項目	肯定		否定	
		そう思う	ややそう思う	わかない	あまりそう思わない
1	楽しい学校生活を送れているか	89%	11%	0%	0%
2	授業により学力・学習意欲が向上しているか	33%	44%	0%	0%
3	教科担任制による授業は有効か	11%	67%	0%	0%
4	熱中症予防や交通事故防止等に努めているか	44%	33%	0%	0%
5	安全・安心な学校生活を送れているか	44%	22%	11%	0%
6	学校での取り組みにより読書意欲は向上しているか (読書ボランティア よむよむ活動も含む)	33%	22%	22%	0%
7	学校での活動を通し友達と仲良く過ごせているか	56%	22%	0%	0%
8	学校は保護者・児童の相談に適切に対応しているか	44%	22%	11%	0%
9	体力・運動能力を育成できているか	22%	44%	11%	0%
10	学校は適切に情報を発信しているか	56%	22%	0%	0%
11	自主性を育成できているか	44%	33%	0%	0%
12	校外学習・行事を通して協調性・判断力・生活力を育成できているか	56%	22%	0%	0%
13	学校はボランティアの仕組みを整えて地域と連携して学校運営を行っている。	33%	33%	11%	0%
14	学習へICT機器を活用しているか	56%	22%	0%	0%
15	保護者や地域と連携して教育活動を行っているか	33%	33%	11%	0%

頂いたご意見を踏まえ、来年度の取り組みを考え、令和8年度も教職員一丸となって、児童のために努力してまいります。今年度のご協力に心から感謝しています。今後どうぞよろしくお願いいたします。